

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	172 地域活動支援事業	会計	01	一般会計
基本	63 住民自治活動を活性化させる	款	02	総務費
策		項	01	総務管理費
		目	14	自治振興経費
細目	3 市民活動等に対する支援体制の整備	細目	103	市民活動支援事業費
細々目		02	地域活動支援事業	
基本計画該当頁		205		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 100100	評価者	22 - 9639	
	名称 生活環境部市民生活課	氏名	坂口 孝一	連絡先 (内線) 2512

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
市民活動団体(住民自治協議会、NPO、ボランティア団体等)及び活動しようとする市民 (※対象件数)	市民活動(住民自治協議会活動、NPO活動、ボランティア活動等)がより活発になり、地域の課題解決や市民活動への理解が図られる。
根拠法令・要綱等 伊賀市自治基本条例、伊賀市地域活動支援事業補助金交付要綱、伊賀市における市民活動財政支援及びコミュニティビジネスに関する提言書	
開始年度 平成 19 年度 終了年度 平成 年度	関連事業
事業内容 提案公募型補助事業 応募期間:H20.1/21~2/19、公開審査:3/16(実施済) ◎住民自治協議会活動支援:地域まちづくり計画を実現するための新規の活動(既存の活動には新たな工夫が加えられること)に対し補助—補助率9/10、補助限度額—50万円 ◎市民公益活動支援 ・課題研究部門:補助率—10/10、限度額10万円 ・市民公益活動部門:補助率—2/3、限度額30万円	状況変化等 事業開始から3年のH22年を目途に住民自治協議会活動支援枠を見直し、市民公益活動支援に統一して住民自治協議会とNPOや行政との協働事業を中心とした支援事業への検討を図る。また、H20年度から伊賀市振興基金を活用した市民公益活動への寄附金(マッチングギフト方式)を募集し、H21年度からの市民公益活動支援に充当することから、5年間を目途に市民公益活動支援とマッチングギフト方式のあり方を見直す。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
住民自治協議会支援団体数	団体	目標	—	目標	24
		実績	—	実績	19
市民公益活動支援(市民公益活動部門)団体数	団体	目標	—	目標	5
		実績	—	実績	10
市民公益活動支援(課題研究部門)団体数	団体	目標	—	目標	5
		実績	—	実績	2

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
補助事業審査申請団体数	提案する事業が多くあることは、財政支援に対する需用があることになる。	団体	目標	—	目標	40
			実績	—	実績	39
補助事業申請団体数	審査会による基準点以上の事業提案をした団体が補助申請することができる。	団体	目標	—	目標	34
			実績	—	実績	31

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀市自治基本条例、伊賀市における市民活動財政進及びコミュニティビジネスに関する提言書、市民活動支援センター設置に関する報告書に基づき、住民自治協議会及び市民活動団体に対して、市民の自主的な公益的なまちづくり活動を支援するための事業であり、充分必要性は認められる。
有効性	4	公募提案型の補助事業で公開による審査会や事業後の報告会があることから、市民の市民活動(住民自治活動、NPO活動、ボランティア活動等)への理解が深まるとともに、人材発掘・人材育成が図られ、市民が主体となった地域の個性が生きた活動を支援するのに有効である。
達成度	4	公開審査で選定された団体が、初期の事業目的に沿って事業ができた。事業報告会を翌年度に実施する。
効率性	4	補助事業を公開審査で選定するため、最低限の事業負担で最大限の市民公益活動ができた。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	変更	H20年度から伊賀市振興基金を活用した市民公益活動への寄附金(マッチングギフト)を募集し、H21年度から市民公益活動支援に充当することから、住民自治協議会の地域交付金制度を含めて市民活動(住民自治活動、NPO活動、ボランティア活動等)への財政支援のしきみを効率的に見直ししていく。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託	事業内容				(千円)	地域活動支援事業(審査会及び事務経費含む)			11,615	地域活動支援事業(審査会及び事務経費含む)			14,000	地域活動支援事業(審査会及び事務経費含む)			15,000	地域活動支援事業(審査会及び事務経費含む)			15,000	地域活動支援事業(審査会及び事務経費含む)			15,000
工事																									
進捗率(%)		事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)							
事業投入人員		人件費(B)	人	0	人	0.8	人	5,760	人	0.8	人	5,760	人	0.8	人	5,760	人	0.8	人	5,760	人	0.8	人	5,760	
フルコスト(A)+(B)		0				17,375				19,760				20,760				20,760							

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	0	11,615	14,000	15,000	15,000	15,000
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金		1,000	774	700	700	700
	地方債						
	受益者負担						
	その他				3,000	3,000	3,000
	一般財源	0	10,615	13,226	11,300	11,300	11,300
	計	0	11,615	14,000	15,000	15,000	15,000
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等		三重県地域貢献促進事業費補助金	三重県地域貢献促進事業費補助金	寄附金1,000千円 伊賀市振興基金2,000千円	寄附金1,000千円 伊賀市振興基金2,000千円	寄附金1,000千円 伊賀市振興基金2,000千円